

<p>王寺町教育基本理念</p> <p>夢と希望に向かって輝け 瞳 明日を担う王寺っ子 ～一日生きていることは一歩進むことでありたい～</p> <p>基本方針・基本施策</p> <p>📌王寺を誇る心の育成</p> <p>📌確かな学力の育成</p> <p>📌豊かな人間性を育む</p> <p>📌たくましく健やかな体の育成</p> <p>📌地域とのふれあいの推進</p>	<p>学校教育目標</p> <p>学び続けて未来を拓く ～自律 挑戦 協創～</p>			<p>王寺町学校教育の指導方針</p> <p>本町の学校教育は、日本国憲法、教育基本法、学校教育法に定められた教育の根本精神及び、奈良県教育委員会の指導方針に基づき、人権を尊重する民主的な社会の形成者として、豊かな人間性と創造性をそなえた国民の育成を目指して推進する。</p> <p>指導の重点</p> <p>基礎・基本の定着を図り、それらを活用する力を育む。</p> <p>正しく判断し、行動する力を育む。</p> <p>進んで運動に取り組む力を育む。</p>
	<p>太子学舎 (1～4年)</p> <p>◎主体的な学びの基礎を身に付け、自分のことは自分でできる子ども (学び)</p> <p>○自分のことは自分で行い、苦手なことにも努力して取り組むことができる子ども (自律)</p> <p>○身の回りのことに関心をもち、自分がやりたいことに全力で挑戦できる子ども (挑戦)</p> <p>○友だちとつながりあい、協力できる子ども (協創)</p>	<p>畠田学舎 (5～7年)</p> <p>◎主体的に学び、自分の考えを積極的に表現できる子ども (学び)</p> <p>○やろうと決めたことややるべきことを最後まで粘り強く取り組むことができる子ども (自律)</p> <p>○自分が決めた目標に向かって、失敗を恐れず前向きに挑戦できる子ども (挑戦)</p> <p>○誠実に自分の気持ちを伝え、思いやりをもって接することができる子ども (協創)</p>	<p>(8,9年)</p> <p>◎自分の個性や能力をいかした生き方を探求し、学び続ける子ども (学び)</p> <p>○何事も前向きにとらえ、高い目標を立て強い意志をもって取り組む子ども (自律)</p> <p>○自分の生き方に対してビジョンをもち、粘り強く挑戦できる子ども (挑戦)</p> <p>○人の話を深く聴き、多面的・多角的に世の中を見ることができる子ども (協創)</p>	
	<p>キャッチフレーズ</p> <p>「元気なあいさつ 明るい笑顔 楽しい学校」 「ありがとうのおふれる学校」 「響きあい 触れあい 磨きあい」</p>			
	<p>目指す教職員像</p> <p>○全ての子どもの成長を信じる教職員 ○自ら学び続け、学ぶ喜びを伝える教職員 ○子どもや保護者に信頼される教職員</p> <p>○チーム学校の一員として真摯に取り組む教職員</p>			

確かな学力を育む

○主体的な学習態度の定着

- ・学ぶめあての確認、学習の振り返りを重視
- ・基礎的な知識・技能の定着
- ・思考力、判断力、表現力等を育むため、記録、説明、要約、話し合い等の言語活動を重視
- ・外国語科、外国語活動の充実

○言語能力の向上

- ・テキスト(情報)を理解するための力、文章や発話により表現するための力の育成
- ・読書活動の充実(「朝の読書」の実施)

○効果的なICT活用

- ・デジタル教科書、電子黒板等の効果的活用
- ・PCの活用やプログラミング教育の充実

豊かな人間性を育む

○道徳教育の充実

- ・生命尊重、親切、相互理解など道徳的な判断力や心情、実践意欲や態度の育成
- ・自己肯定感や規範意識の醸成

○体験活動の充実

- ・自然体験活動やボランティア活動等の充実(クリーンタイム、「ポエム」との交流など)
- ・自主的、実践的な集団活動(特別活動)の充実

○規律ある学校生活

- ・あいさつの励行
- ・学習規律、学校のきまり、マナーの定着

○教育相談機能の充実

- ・きめ細かな児童理解と関係機関との連携

たくましく健やかな体を育む

○進んで運動に取り組む力の育成

- ・外遊びの励行
- ・運動への意欲を高める取組の実施(レインボー集会、さわやかタイム、全校縄跳び、駆け足週間、マラソン大会など)
- ・中学校等との連携(体力・運動能力調査等の活用)

○安全で安心な学校づくり

- ・廊下歩行等、安全な学校生活のためのきまりの遵守
- ・災害や事故を想定した安全指導(避難訓練、交通安全教室、防災・防犯を目的とした訓練等)

○基本的な生活習慣の確立

- ・給食指導等を通じた望ましい食習慣の育成
- ・健康の保持増進のための生活習慣(手洗い、うがい等)

特別支援教育

- ・一人一人の教育ニーズに応じた個別的教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用
- ・保護者との緊密な連携
- ・関係機関との連携(県巡回アドバイザー、特別支援学校、ペガサス教室など)

生徒指導

- ・共感的な児童理解と児童の自己実現の支援、自己有用感の醸成
- ・「元気なあいさつ 明るい笑顔 楽しい学校」の実現
- ・生徒指導上の諸問題に対する適切な初期対応、組織対応の重視(いじめアンケート等の活用)

人権教育

- ・自尊感情、自他の人権を大切にしようとする意識や意欲、実践的な態度の育成
- ・自他の人権が大切にされる雰囲気(言葉等の環境)の醸成(言葉等の環境)
- ・「ポエム」との交流、授業参観や懇談などの実施

安全教育

- ・自然災害や犯罪、事故等の危険や、防止方法等についての理解
- ・様々な危険の予測と危機回避の能力の育成
- ・学校、家庭、地域社会が連携した安全活動の実施

指導方法の工夫改善

○授業構想、展開の工夫

- ・学習規律の徹底
- ・学習計画の提示
- ・導入(目標確認等)と振り返りの位置付け
- ・話し合い活動、表現活動等の効果的な設定

○自主的、実践的な集団活動の工夫

- ・集団生活上の課題の発見と課題解決のための合意形成、意思決定の重視
- ・集団で決定したことの実行による達成感や自己有用感の獲得

○研修の充実

- ・校内授業研究等の職員研修の計画と実施

学校力の向上

○教職員が力を発揮できる環境の整備

- ・豊かな人権感覚や広い視野、高い指導力等を身に付けるための研修機会の充実
- ・チーム学校として、それぞれの専門性や得意分野等を生かせる業務の在り方や体制づくり
- ・学校全体での業務改善の推進

○学校評価の活用

- ・適切な自己評価による成果と課題の共有
- ・改善方策の検討等をはじめとする教職員の学校運営への参画
- ・学校関係者評価による協力や支援の拡大

地域と共にある学校づくりの推進

○家庭・地域への情報発信

- ・各種通信や懇談会、役員会等を通じた情報発信と学校理解の促進
- ・授業参観等をはじめとする積極的な学校公開
- ・学校評議員制度などの活用による地域連携の充実

○地域との交流や地域人材の活用

- ・学校コミュニティ協議会などの活用による学校支援の促進
- ・郷土に関する学習活動の支援充実(ゲストティーチャー、地域での学習の見守りなど)
- ・新たな地域資源、人材の発掘